

= 普及情報 =

No. 5

平成29年9月4日

西部農林振興センター県央事務所農業普及部

標 題	WCS用稲の収穫が始まりました！ ～高品質な稲WCSの生産に向けた取り組みについて～
-----	---

(ダイジェスト)

邑南町瑞穂地域で、8月28日からWCS用稲の収穫が始まりました。収穫に先立ち、邑南町で飼料用稲の栽培研修会が開催され、普及部から畜産側の視点を加えた栽培時の留意点等を説明し、より高品質な稲WCSの生産に向けて、生産者に情報提供をしました。

8月28日から邑南町瑞穂地域で、WCS用稲の収穫が始まりました。収穫および調製は邑南町の(同)アグリサポートおーなんが行います。計画的な作業のため、これから最盛期に向けて3班体制を組み、良質な稲WCS生産に取り組んでいきます。

これに先立ち邑南町で6月、耕種農家を対象とした飼料用稲の栽培研修会が行われ、普及部からは飼料用稲の栽培に関する留意点を説明するとともに、今年度は利用する畜産農家が求めている雑草・土の混入なく均一な発酵をし、かつ粒が大きく充実する前に収穫・調製した稲WCSの生産に向け、昨年度の稲WCSの成分分析の結果も活用しながら、①除草の徹底、②適期刈取りのための水管理(中干、落水)、③収量や栄養成分向上に向けた施肥管理の3点にポイントを絞って説明をしました。

今後は、WCS用稲の生育状況調査や、畜産農家を対象とした需要調査アンケート、稲WCSの成分分析等を行い、稲WCSの品質向上と安定販売先の確保を図っていきます。



研修会の様子